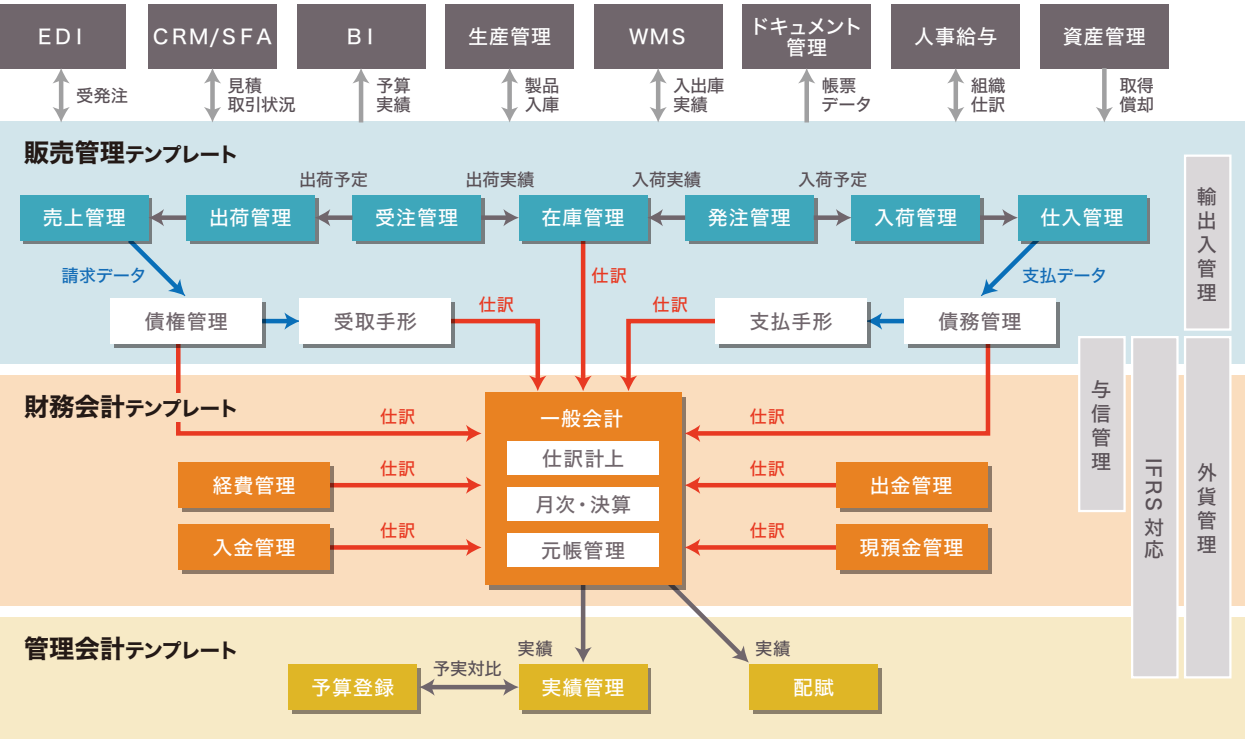


日本の商習慣や商社特有の取引形態に対応した、さまざまな業務機能を標準実装

商社に必要な業務機能を実装したベースとなるテンプレートが、他システムとのスムーズな連携を実現します。



2008年の販売開始以来、導入実績130社以上

※2019年1月時点

経営・業務改善を支援する基幹システムとして、商社・卸業界の多くのお客様に提供し、高い評価を獲得しています。

顧客名	業種	売上高 (億円)	従業員数 (人)	導入範囲
砂糖卸	食品	760	90	販売、債権債務、BI、EDI
LPG卸	エネルギー	2,110	1,890	販売、債権債務、会計、固定資産、配送・検針・保安、BI、電子帳票
石油卸	エネルギー	2,400	1,500	販売、債権債務、会計、BI、電子帳票
総合住宅設備卸	住設建材	1,400	2,200	販売、債権債務、BI、EDI、ダッシュボード、ポータル
管工機材・住宅設備卸	住設建材	340	420	販売、債権債務、会計、固定資産、人事給与、BI、EDI、電子帳票
紙パルプ卸	紙パルプ	3,100	660	販売、債権債務、会計、EDI、BI
紙パルプ卸	紙パルプ	800	150	販売、債権債務、会計、EDI
化学品卸	化学品	2,000	490	販売、債権債務、EDI
化学品卸	化学品	460	170	販売、債権債務、会計、BI、電子帳票
非鉄金属卸	非鉄金属	890	380	販売、債権債務、BI
生ゴム・ゴム製品卸	ゴム製品	370	300	販売、債権債務、会計、人事給与、勤怠、EDI、BI、電子帳票、ポータル
鉄道車両用部品卸	電気器具	320	220	販売、債権債務、EDI、電子帳票
総合商社機械カンパニー4社	機械	750	370	販売(1社)、債権債務(4社)、会計(4社)
住宅・建設資材卸	住設建材	1,470	1,700	SaaS版利用(受発注、在庫、債権債務)
物品賃貸業	レンタル	35	56	SaaS版利用(受発注、在庫、債権債務)

詳しくは製品情報サイトへ

FutureStage

検索

※FutureStageは、株式会社日立製作所の登録商標です。 ※本カタログ中の会社名、商品名は各社の商標、または登録商標です。 ※本文中および図中では、TMマーク、®マークは表記しておりません。
※製品の仕様は、改良のため、予告なく変更する場合があります。 ※本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法ならびに米国の輸出管理関連法規などの規制をご確認の上、必要な手続きをお取りください。なお、ご不明な場合は、当社担当営業にお問い合わせください。 ※本カタログ中の情報は、カタログ作成時点のものです。

◎ 株式会社 日立ソリューションズ

www.hitachi-solutions.co.jp



本カタログ掲載商品・サービスの詳細情報

www.hitachi-solutions.co.jp/futurestage/

S18S-01-01

2019.02

◎ 株式会社 日立ソリューションズ

「強み」を伸ばし、より早く、より確実に
めざすべき未来のステージへ。

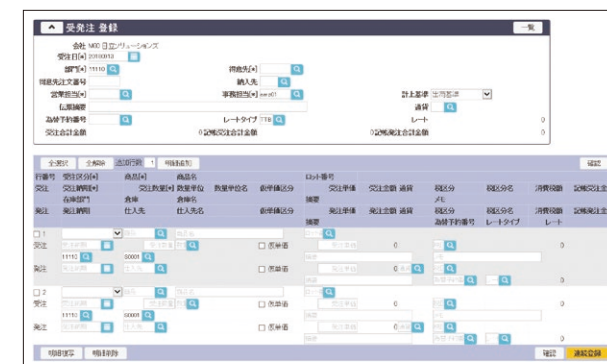
「FutureStage 商社・卸向け販売管理システム」のテンプレート サンプル

求められる機能と使いやすさを両立させています。

■メニュー画面



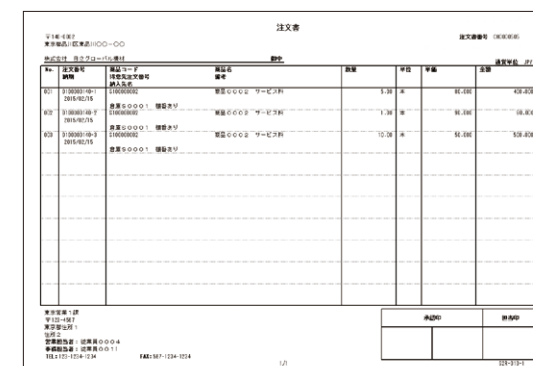
■受発注画面



■在庫照会画面



■出力帳票一例



「強み」をフルに引き出し、生かし、 変化に強い商社・卸へ。

「日本の商習慣や商社・卸に合う基幹システムが見当たらない」

「汎用的な基幹システムを商社・卸に適用させるのは大変」

そんな声を受けて製品化したのが、日立ソリューションズのFutureStageです。

数多くの商社・卸業向けシステムの開発・構築で培った技術力と実績を結集した

日立ソリューションズならではのソリューションです。

お客様の「強み」をフルに引き出し、生かすことで、

ビジネス変化に強い企業基盤構築を支援します。

商社・卸の ビジネスを支える

商社・卸向けのオリジナル標準テンプレートにより、スムーズかつスピーディーにフィット。



多様なシステムと スムーズに連携

パッケージを適材適所へ導入することで、周辺システムとの柔軟な連携や、既存資産の活用にも貢献。



変化に対応し 企業の成長に貢献

クラウドにも対応しているため、マルチカンパニー展開など、将来計画の変更にも柔軟かつ容易に対応。



「FutureStage」は、企業の「強み」をさらに伸ばし、めざすべき未来のステージへより早く、より確実にビジネスを進化させていく、日立グループが提供する製造・流通業向け基幹業務ソリューションの統一ブランドです。中堅・中小規模企業向けのソリューションを幅広くラインアップする中、「商社・卸向け」と「財務会計・管理会計」を担っているのが日立ソリューションズです。

商社・卸業の
お客様に
伺いました。

基幹システムの必要性を理解しながらも
導入やリプレースに踏み切れない理由とは。

TASK 1. 業界特有の商習慣と業務システムがマッチしていない

- システムの項目やフロー、マスタの内容が現行業務に合っていない
- 商社・卸特有の業務に合う基幹システムが見当たらない
- 導入にあまり時間をかけたくない



TASK 2. 複数のシステムを連携させるのが大変

- 既存の各種業務システムや蓄積情報は、できるだけ活用したい
- 最新技術を導入・活用し、ビジネスに生かしたい
- さまざまなシステムと適材適所で連携させたい



TASK 3. 将来の変化にも対応が必要

- 市場の動向を迅速に捉え、経営判断に生かしていきたい
- 将来的には、事業の拡大・多角化なども考えられる
- BCP*1対策、法改正へのスムーズな対応

*1 BCP:事業継続計画

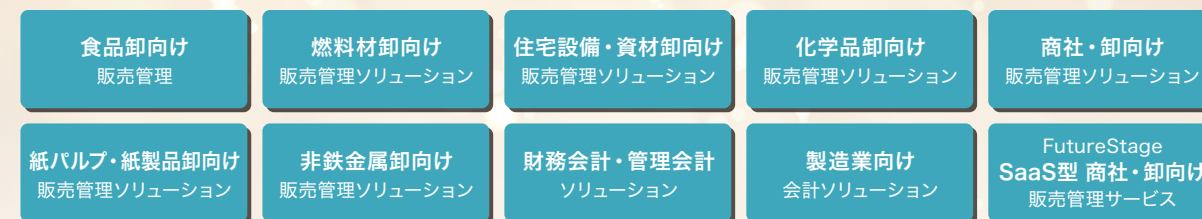


FutureStage
だから解決できる。
基幹システムパッケージ
ならではの
3つのポイント

POINT

1. 商社・卸のビジネスを支える

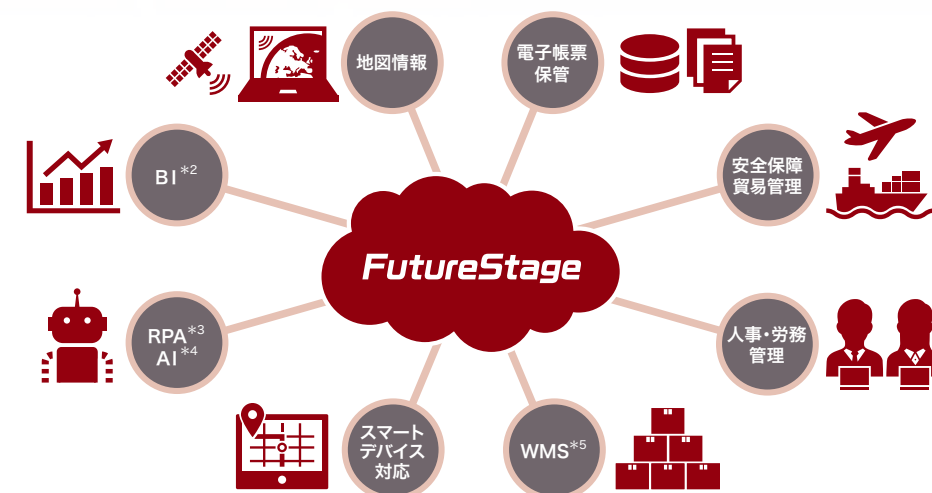
数多くの商社・卸業向けシステムの開発、構築で培った技術と実績をもとに、商社・卸の複雑なビジネス体系に適合するよう、日立ソリューションズがオリジナルで標準テンプレートを開発。これに業界トレンドを取り込み、自社特有の業務や、他社との差別化ポイントを反映しながら、システムを構築していきます。また、商社・卸業の取り扱い商品に合わせた複数のソリューションがあるため、よりスムーズかつスピーディーにお客様にフィットする基幹システムを提供します。



POINT

2. 多様なシステムとスムーズに連携

FutureStageは、さまざまなシステムとスムーズに連携できるため、既存のデータやシステムを生かしながら導入し、活用することができます。豊富な実績・事例を有する日立ソリューションズでは、基幹システムの導入だけでなく、データの戦略的な活用など、あらゆるフェーズでサポートが可能です。



*2 BI: Business Intelligence
*3 RPA: Robotic Process Automation
*4 AI: Artificial Intelligence
*5 WMS: Warehouse Management System

POINT

3. 変化に対応し、企業の成長に貢献

子会社の設立などマルチカンパニー展開において重要となってくるのが、基幹システムの迅速な適用。FutureStageは、ハードウェアを自社内に設置・運営するオンプレミスだけでなく、要望に合わせてクラウド環境*6への構築やSaaS型*7による提供が可能。初期投資やランニングコスト、運用負荷の低減、BCPへの対策、さらには将来計画の変更にも容易に対応することができます。また、「マルチカンパニー制」に対応しているため、グループ全体の共通情報基盤を実現します。

*6 クラウド環境: アマゾン ウェブ サービス (AWS) など
*7 SaaS型: 月額制で利用可能なサービス提供型の利用形態

